令和８年度第２回千葉南警察署協議会

１　開催日

令和８年１０月２６日（月曜日）

２　開催場所

千葉南警察署

３　出席者

・協議会委員８人　　・警察署１０人

４　業務報告

外国人安全総合対策の推進について

５　警察署からの諮問事項

なし

６　委員からの要望・意見等

【事前意見】行政や福祉関係で、日本人と外国人がお互いに理解し合える場をつくれるといいと思います。

今回の協議会に外国人の方をお招きするということですが、このような取組がさまざまな場所でできないかと思いました。

【意見】弊社でも、外国人男性１名を正社員として雇用しています。

最初は、技術的なところは手取り足取り指導し、言葉は、翻訳アプリを使ったり、英語を交えるなどしてコミュニケーションを取って、彼も見よう見まねで作業をしていましたが、今では、立派な弊社の一員として働いています。

今日、他社での取り組みを知り、とても励みになりました。

【意見】外国人従業員の方の話を聞いて、自分の知識や技能を高めていきたい、社会貢献をしていきたいという言葉は、今、日本の中で失われてきている部分ではないかと思いました。

だからこそ、人口が減りつつあり、労働者が足りない、諸外国に頼らざるを得ないという中で、共生、共存する社会を目指さなければならないと思いました。

こうやって、日本で生活する外国人の方の生の声を聞くことによって、私たちが

できること、言葉の壁があっても翻訳アプリを使うなどして、お互いにつながり合おうとすることが、次の子供達を育てていくのかなと思いました。

私たちの職場でもできることを考える良い機会となりました。

【意見】千葉南署で、外国人の方が安心して日本で生活できるように防犯や交通ルールの講話を行ったり、外国人の方が地域住民や警察官とふれあうきっかけとなる合同パトロールを行うなど、たくさんの取り組みをしていただいていることを心強く思うとともに、非常にありがたいなと感じました。

日本人と外国人が、お互いに良いところを見て、暮らしていけたらいいなと思います。

日本で一生懸命働いている方の話しを聞き、また、会社での取り組みにも感動ました。

【意見】各企業が社員に行う研修では、共通する部分もあると思うので、外国人を雇用する近隣の会社が合同で研修を行ってもいいのかなと思いました。

【意見】緑区の企業が外国人従業員への研修を合同で行えば、警察だけに頼らない地域力というものが養われるのではないか。

【意見】街の発展というところでは、日本人だけでなく、外国人の方も一緒に取り組んでいかなければならないことだと思いますので、まずは、近所から、そして、少しずつ地域が広がっていけばいいと思います。

【意見】私は、自転車組立整備士の資格を持っており、自転車の修理などができます。

外国人従業員の方が、通勤など日常生活で自転車を利用することが多いと思うので、企業で自転車点検整備の日を設けていただき、そこに出張整備を行ったり、自転車の楽しみ方をお話しさせていただくことができると思います。

【回答】各意見について、署の外国人安全総合対策の参考とします。

7　答申等に対する措置結果

なし

8　その他

管内の外国人雇用企業を招き、企業での取組や外国人社員が抱える生活上の問題点等について説明を受けた。